

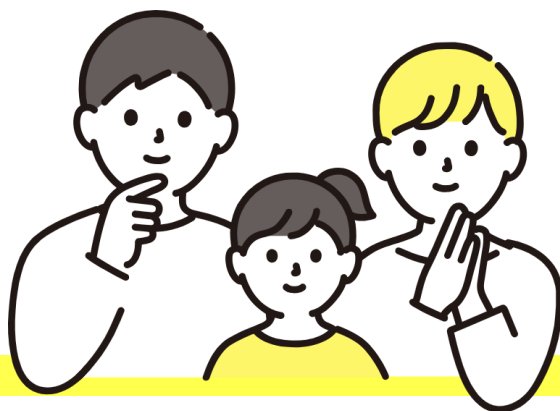
非常用の電源や寝具など、
災害時に役立つグッズも展示

令和8年度
小児慢性特定疾病児童等自立支援事業
ねうぼらカフェ

「ネウボラ」は、フィンランド語で「アドバイスの場」を意味します。ねうぼらカフェは、小児慢性特定疾病を患っている方やそのご家族が集い、経験や気持ちを共有したり、情報交換をしたりする場として開催しています。

病気のある子ども・家族と一緒に 防災を考える

被災地支援を続ける講師が伝える
いざというときの備えと災害の最新事情



参加無料
オンライン
参加OK!

令和8年

12月5日(土)

10時～12時(開場: 9時30分)

【会場】盛岡市保健所庁舎 7階大ホール
(盛岡市神明町3-29)

【対象】小児慢性特定疾病児童とご家族、
行政・学校・医療関係者 等

【定員】現地: 30名/オンライン: 100名

お申込み、
詳細はこちらから▶



1 講演

「災害への備え(仮)」
講師

北良株式会社
代表取締役 笠井 健 氏



【プロフィール】

岩手県北上市生まれ。筑波大学卒。
外資系IT企業のシステムエンジニアを経て、2003年に北良株式会社に入社。
東日本大震災で被災した医療機関や在宅医療患者への災害支援を経験し、
「災害に強い社会を創る」をテーマに「医療と防災のヒトづくり・モノづくり
プロジェクト」を推進。在宅医療患者や被災地への支援を通じて、防災シス
テム・機器の開発や人材育成を行い、自治体と協力して災害に強い地域づくりに
取り組んでいる。

2 災害時に必要な物品の展示・紹介

3 交流会

・参加者意見交流、講師への質問等

【お問合せ】盛岡市 母子健康課

☎: 019-603-8304

✉: bosikenko@city.morioka.iwate.jp

【主催】

盛岡市 母子健康課、岩手県 県央保健所、いわてチルドレン
ズヘルズケア連絡会議

【共催】

岩手県小児慢性特定疾病児童等自立支援センター